

グリーフサポートせたがや 2022年度活動報告



活動期間
2022年7月1日～
2023年6月30日

こどもプログラムは継続して参加しているこどもたちが10代になりつつあり、こどもたちに相談して「キッズ&ティーンズのグリーフサポートプログラム」と名称が変わりました。またトラストまちづくりの助成金を得て、通常の活動に加えてファシリテータのフォローアップ研修を開催しました。これは私たちがたいせつにしている「サポートプログラム」の支え手であるファシリテータが集まり、安心安全の感覚の再確認にもつながり、セルフケアの時間にもなりました。コロナ禍を受けて、外部からの取材や出張講座など、サポコハウスの外との関係が広がる活動も多い一年でした。

サポートプログラム

こどもプログラム、おとなプログラム、パートナー死別サポートプログラムの参加者数は、こどものべ71名、おとなのべ139名、参加したファシリテータのべ153名でした。



ファシリテータ養成講座

今年度は2回のファシリテータ養成講座を開催し、参加者は16名でした。一人ひとりのグリーフがだいにされるグリーフサポートの輪が広がりますように。



個別相談・電話相談

対面相談の来談者はのべ49名、電話相談の利用者はのべ73名でした。個別相談は世田谷区グリーフサポート事業の補助により初回は無料です。

サポコラボ

毎月第3土曜日の午後4時～6時、どなたにでも参加いただけるサポコラボ。アートワークやボディワーク、デスカフェなどを開催しています。サポコハウス見学を兼ねて参加してくださいる方もいらっしゃいました。



いつもご支援ありがとうございます！

「グリーフサポートせたがや」の活動はすべてボランティアと助成金で行っています。皆様からの賛助会費やご寄付は、サポートプログラムや、サポコハウスの運営費として大切にに使わせていただいております。

講座・ワークショップなど

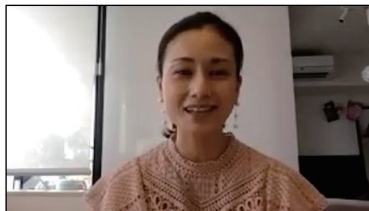
第1回 「グリーフって？」

全3回にわたるオンライン連続講座「いまを生きるこどもたちとともに」を開催しました。



講師：奈良 奈々さん
(ハワイ在住心理カウンセラー、こどもグリーフサポート団体Kids Hurt Too Hawaii)

第2回 「しんどいって言えない」から 「しんどいときこそ、つながれる」へ



講師：山口 有紗さん
(小児科専門医・子どものこころ専門医)

第3回 「つなげる力・つながる力」



講師：竹村 睦子さん
(一般社団法人子ども・若者応援団代表理事、スクールソーシャルワーカー)

サポコハウスから飛び出して、地域の新たな交流拠点となっている「100人の本屋さん」で「身近な人と死別したこどもたちのサポートを考える@100人の本屋さん」というイベントを開催しました。



ゲスト：奈良奈々さん(ハワイ在住心理カウンセラー、こどもグリーフサポート団体Kids Hurt Too Hawaiiで活動中)



ゲスト：小嶋リベカさん(プレイセラピスト、国立がん研究センター中央病院ホスピタルプレイスタッフ)



ゲスト：西田正弘さん
(あしなが育英会東北レインボーハウス所長)

グリーフにかんするリソース制作

ダギーセンターの「グリーフ・インフォームド(グリーフを理解する)」の日本語版制作



「ウクライナから来たあなたへ」(国際子ども権利センター)の制作に協力しました。



ご寄付を
お願いしています

グリーフサポートせたがや「サポコハウス」を継続的に運営するためにご寄付をお願いしています。詳しくは、sapoko.org/support をご確認ください。賛助会員も募集しています。ぜひ継続的にご支援いただけると嬉しいです。

会費：個人 1口 5,000円、
団体 1口 10,000円
(会計年度7月1日～翌6月30日)。

不要になった本やCD、DVDで寄付できる仕組み「ありがとうブック」さんでの支援もできます。

ありがとう。
ブック



2022年度決算報告

2022年度収支報告(2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位:円)

収入		支出	
会費	290,000	グリーフに向き合うスペース運営事業	4,401,721
グリーフに向き合うスペース運営事業	313,000	グリーフに関わる普及・啓発事業	3,060,047
グリーフに関わる普及・啓発事業	512,574	管理費	747,495
公的補助金収入	3,691,200		
民間助成金収入	500,000		
寄付金収入	2,989,158		
受取利息	18	収支差額	86,687
収入合計	8,295,950		8,295,950

※グリーフに向き合うスペース運営事業とは、個別相談、ファシリテータ養成講座にかかる事業。
グリーフに関わる普及・啓発事業とは、講座、ワークショップにかかる事業

